



平成22年ホヤ類調査結果速報 No. 7 ～調査結果報告～

平成22年10月 27日
北海道道立総合研究機構函館水産試験場

・ヨーロッパザラボヤ付着に対する貝洗いの効果
～ヨーロッパザラボヤ大量付着のホタテガイへの影響について～

問い合わせ先: 函館水産試験場調査研究部 金森・馬場
TEL: 0138-57-5998 FAX: 0138-57-5991

※この資料は、平成22年9月15日に開催された胆振噴火湾ホタテガイ付着物対策連絡会議で報告した内容を改変したものです。

ヨーロッパザラボヤの被害

- ・付着物処理量の増大
 - ・重量増加によるホタテガイの脱落
 - ・水揚げ作業の重労働化
 - ・浮玉、洗浄機等の設備投資費の増大
- 操業、経営面に甚大な被害

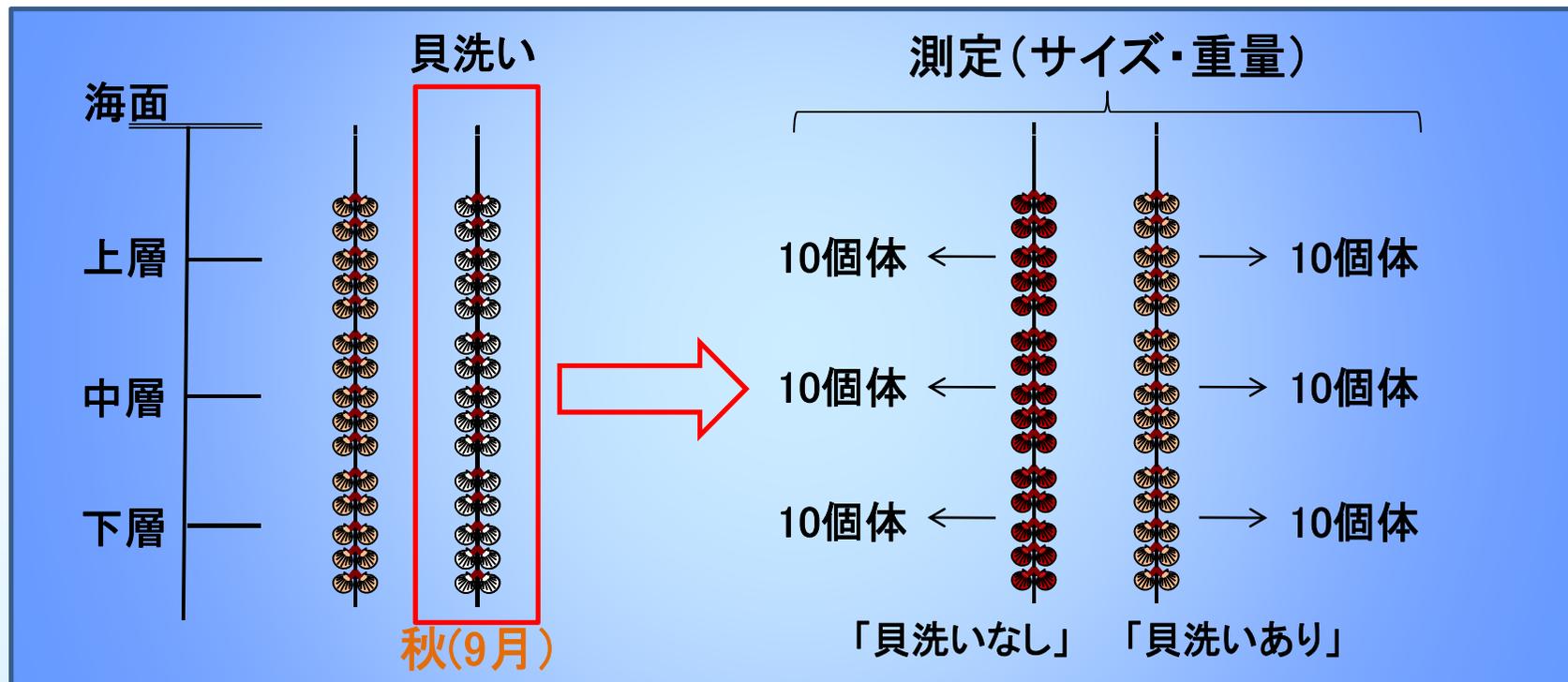
その一方で、ホタテガイ自体への影響はよく分かっていない。

ホタテガイの成長や成熟に影響するか否かは、ヨーロッパザラボヤの対策を検討する上で、不可欠な情報。

貝洗いの効果の検証により、ヨーロッパザラボヤ大量付着のホタテガイへの影響を検討。

貝洗いの効果(ホタテガイへの影響)

野外実験(調査場所:八雲沖 水深32m)

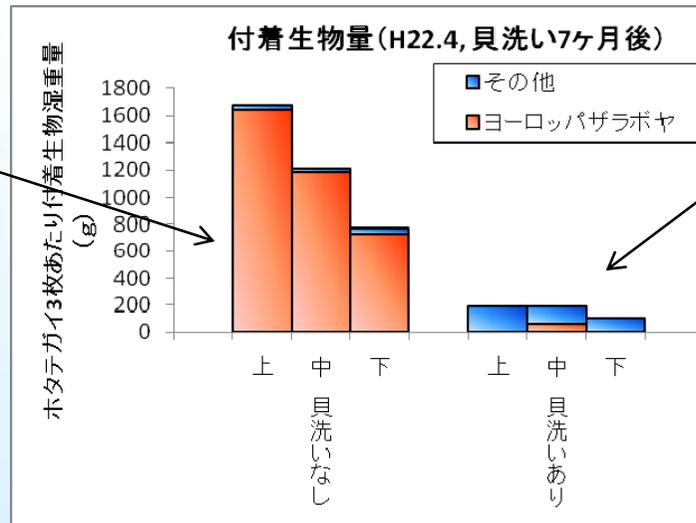
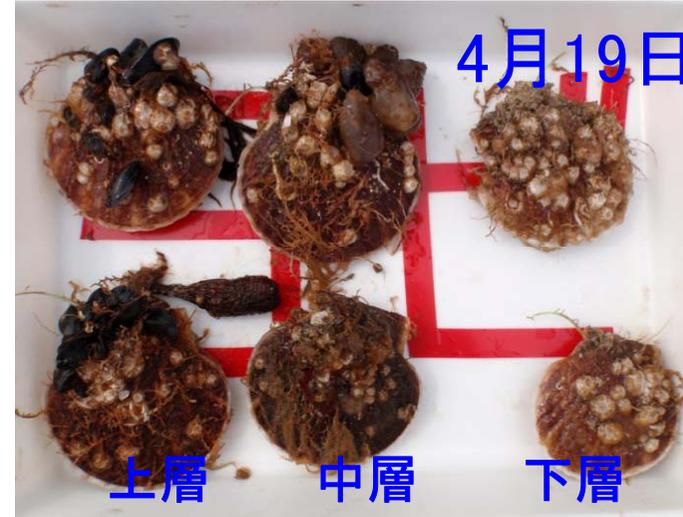


貝洗いの効果(9月貝洗い)

「貝洗いなし」



「貝洗いあり」

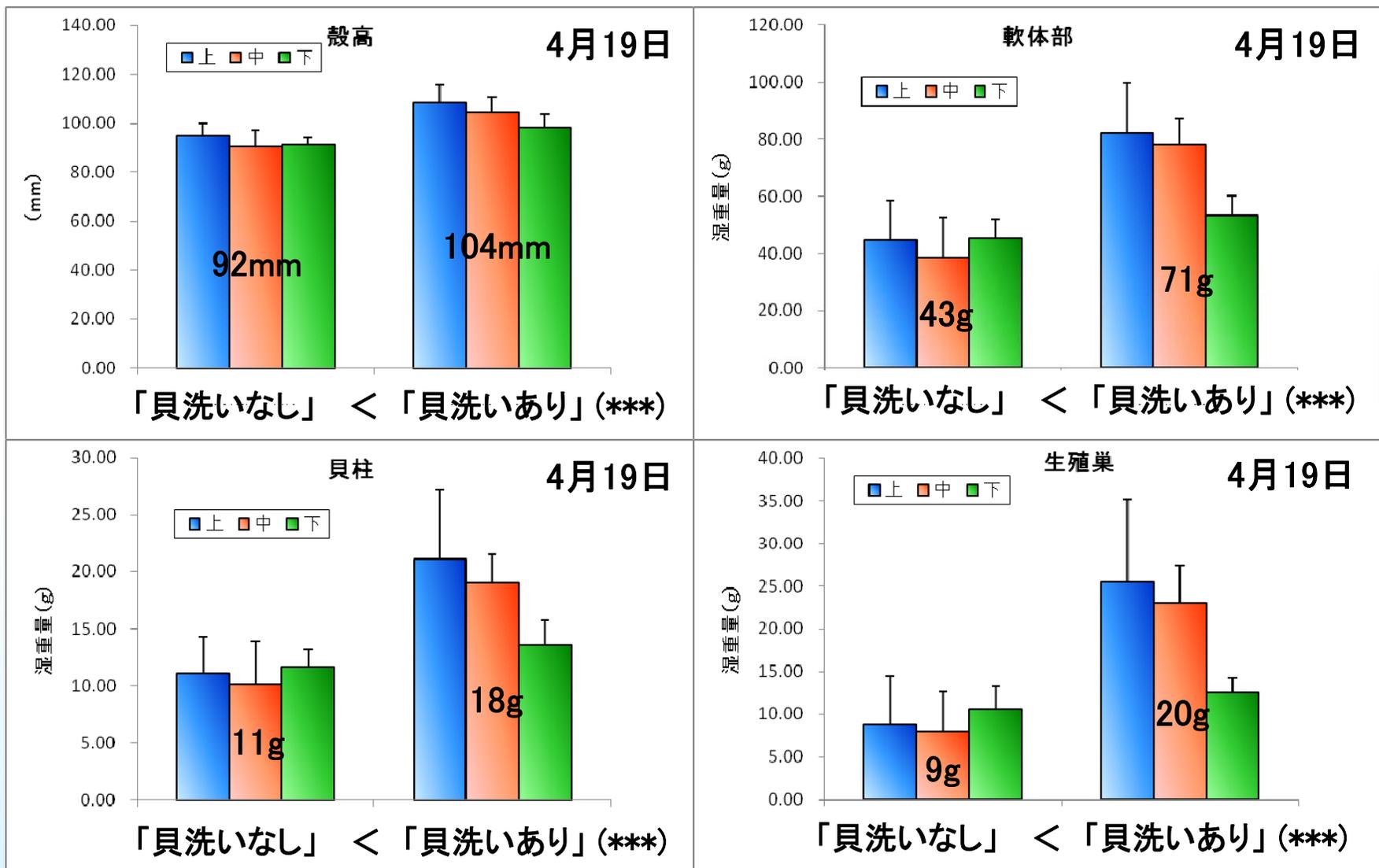


付着物重量の97%がヨーロッパザラボヤ

付着物重量は「貝洗いなし」の1/7以下

八雲定点では、昨年9月の貝洗い後、新たなヨーロッパザラボヤの付着がほとんど見られず、貝洗いによるヨーロッパザラボヤ除去が効果的であった。

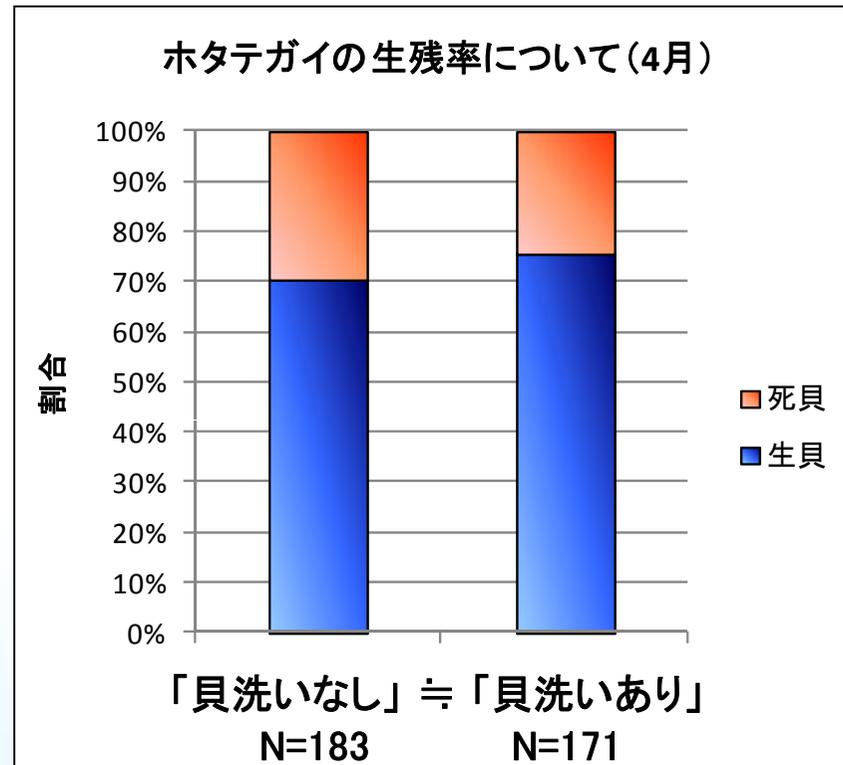
ホタテガイへの影響(9月貝洗い)



・「貝洗いなし」は、「貝洗いあり」よりも成長が悪い。
 →ヨーロッパザラボヤの大量付着がホタテガイの成長に悪影響を及ぼしている。

***P<0.001
 Scheirer-Ray-Hare 検定

ホタテガイへの影響(9月貝洗い)



P>0.05 G検定

「貝洗いなし」と「貝洗いあり」の間で、ホタテガイの生残率に明瞭な影響は認められなかった。しかし、成長に悪影響を与えた場合、環境変動等による斃死を間接的に助長する可能性がある。

貝洗いの効果(ホタテガイへの影響)(まとめ)

・貝洗いの効果

ヨーロッパザラボヤの除去に有効

- ①付着物処理量の軽減
(ヨーロッパザラボヤが小さいうちに処理)
- ②ホタテガイの脱落防止
- ③水揚げ作業の労力軽減
- ④浮玉必要数の減少

・ホタテガイへの影響

ヨーロッパザラボヤの大量付着は、ホタテガイの成長に悪影響をもたらす。貝洗いによるヨーロッパザラボヤ除去は、上記①～④の効果に加え、「ホタテガイの品質維持」にも有効。

ヨーロッパザラボヤの付着状況は年や地区によって異なります。関係機関の調査結果を貝洗いの必要性や実施時期を判断するために、活用して下さい。